

平成 24 年 11 月 7 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 宮崎県立延岡高等学校 渡部祐一
2. 講師氏名: ボンソワン・フォンサイセイ博士 (九大医)
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成24年11月 2日 (金) 14:00 ~ 15:40
5. 参加生徒: 1 年生 3 人、 2 年生 84 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 87 人)
備考: メディカルサイエンス科の生徒
6. 講演題目: (英文) Research on Guillain-Barre Syndrome caused by campylobacter
(和文)カンピロバクター感染に伴うギランバレー症候群発症に関与する
レクチン受容体の探索
7. 講演概要: ①鶏肉から入るカンピロバクター菌に感染すると様々な症状に苦しめられ、数週間後には手足の麻痺が歩行さえも困難になってしまうというギランバレー症候と、その対策や研究 ②ラオスのお話
8. 使用言語: 英語のみ
9. 講演形式:
 - (1)講演時間 90 分 質疑応答時間 20 分
 - (2)講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3)通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
本校職員による通訳
 - (4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
なし
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: